

## 令和3年度第1回市民意識調査票

「市民意識調査」へのご協力のお願い

～あなたの声をまちづくりに～

日頃から、札幌市政にご協力いただき、誠にありがとうございます。

札幌市では、市民の皆さまのお考えやご要望を市政に反映させるために、札幌市民5千人の方々にご回答をお願いする調査を実施しております。

突然のお願いで恐縮ではございますが、趣旨をご理解いただき、ご回答くださいますようお願いいたします。

● **あなたにお願いしたいこと**

「市民意識調査票」にご記入のうえ、同封の返信用封筒に入れて返送してください。

● **5千人の選び方**

18歳以上の市民の皆さまの中から、無作為抽出法（くじ引きのような方法）で選ばせていただきました。

● **今回お送りしたもの**

市民意識調査票、返信用封筒、チラシ（※）

（※ チラシはPR用で市民意識調査とは関係ありません。）

● **プライバシーの保護について**

この調査は、皆さまから無記名でご回答いただくものであり、また、回答結果は統計的に処理し、「こういうご意見が何%」というように数値、表にまとめますので、個人のお名前が公表されることは、決してございません。

また、調査をお願いした方の名簿は、この調査以外には使用いたしません。

【ご回答にあたって】

ご使用いただく筆記用具は、どのようなものでも構いません。

ご回答は、あてはまる番号に○印をつけるか、あるいは具体的な内容をご記入ください。

記入されました市民意識調査票は、折りたたんで同封の返信用封筒に入れ、**無記名のまま切手を貼らずに令和3年7月9日（金）までに、郵便ポストへ投函してください。**

ご不明な点やお問い合わせは

札幌市総務局広報部市民の声を聞く課

担当 井上 ☎ 011-211-2045 まで

## テーマ1 さっぽろえきバスナビについて

札幌市では、利用しやすい公共交通を目指して、「さっぽろえきバスナビ」を運営し、公共交通機関に関する情報を提供しています。

今後もより多くの利用者に有益な情報提供を行っていくため、皆さまの公共交通の情報提供に関する意識などをお聞きし、今後のサイト運営の参考とさせていただきます。

### 【さっぽろえきバスナビの主な機能について】

パソコンやスマートフォンなどから、市内の地下鉄・路面電車(市電)・バス・JRの時刻、運賃、乗継ルート、バスの現在位置などの情報を手軽に検索することができます。



えきバスナビは  
コチラから

**問1** あなたが、普段利用している交通手段は何ですか。よく利用しているものに3つまで○をつけてください。

- |            |          |
|------------|----------|
| 1 地下鉄      | 2 バス     |
| 3 路面電車(市電) | 4 JR(鉄道) |
| 5 タクシー     | 6 自家用車   |
| 7 自転車      | 8 その他( ) |
| 9 利用していない  |          |

**問2** あなたは、さっぽろえきバスナビを知っていましたか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- |                  |   |
|------------------|---|
| 1 知っていて、利用している   | ⇒ <b>問2-1</b> <b>問2-2</b> <b>問2-3</b> <b>問2-4</b> へ |
| 2 知っていたが、利用していない | ⇒ <b>問2-5</b> へ                                     |
| 3 知らなかった         | ⇒ <b>問3</b> へ                                       |

《**問2**で「1 知っていて、利用している」と答えた方にお聞きします。》

**問2-1** あなたは、どのような場面でさっぽろえきバスナビを利用していますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- |          |           |
|----------|-----------|
| 1 買い物    | 2 レジャー・外食 |
| 3 通勤・通学  | 4 通院      |
| 5 仕事上の外出 | 6 その他( )  |

**問2-2** あなたは、さっぽろえきバスナビをどのくらいの頻度で利用していますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- |           |           |
|-----------|-----------|
| 1 週5日以上   | 2 週1～4日程度 |
| 3 月1～3日程度 | 4 年に数回以下  |

**問2-3** あなたが札幌市内を移動するにあたって、さっぽろえきバスナビは役に立っていると思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- |              |               |
|--------------|---------------|
| 1 とても役に立っている | 2 役に立っている     |
| 3 どちらともいえない  | 4 あまり役に立っていない |
| 5 役に立っていない   |               |

**問2-4** あなたが、さっぽろえきバスナビでよく利用する、または便利と感じる機能は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 発着地を自分で入力して乗継経路や時刻・運賃などを検索する機能
- 2 発着地を地図から選択し、乗継経路や時刻・運賃などを検索する機能
- 3 発着地を路線図から選択し、乗継経路や時刻・運賃などを検索する機能
- 4 施設や住所を発着地に設定し、乗継経路や時刻・運賃などを検索する機能
- 5 GPS機能を活用して近くの駅や停留所を発着地に設定し、乗継経路や時刻・運賃などを検索する機能
- 6 特定の停留所や駅の時刻表を検索する機能
- 7 バスの現在位置や到着予測時間を検索する機能
- 8 停留所の位置を地図上に表示する機能
- 9 よく利用する検索内容をお気に入り登録する機能
- 10 地下鉄運休情報を配信する機能
- 11 その他 ( )
- 12 特になし

《**問2**で「2 知っていたが、利用していない」と答えた方にお聞きします。》

**問2-5** あなたが、さっぽろえきバスナビを利用していない理由は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 紙の時刻表を利用しているため
- 2 他の検索アプリなどを利用しているため
- 3 利用方法がわからないため
- 4 過去に利用したが、利用しにくかったため
- 5 経路や時刻などを覚えており、利用する必要がないため
- 6 公共交通機関を利用しないため
- 7 インターネットを利用していないため
- 8 その他 ( )

《皆さまにお聞きします。》

**問3** あなたが、今後さっぽろえきバスナビを利用する、または利用しようとする場合に、必要な機能等は何ですか。あてはまるものに3つまで○をつけてください。

- 1 より簡単に乗継経路や時刻・運賃などが検索できる操作性の向上
- 2 ダイヤ改正日の数日前から、新しいダイヤを検索できる機能の追加
- 3 現在位置から駅や停留所までの経路の表示など地図機能との連動強化
- 4 よく利用する検索内容をお気に入りに登録する機能の追加（現在アプリ版のみ提供）
- 5 大型ディスプレイなどによる公共交通機関の運行情報等の提供
- 6 発着地に設定できる施設の充実
- 7 情報掲載範囲を札幌市近郊まで拡大
- 8 対話（チャット）型の検索など最新の情報技術を活用した検索機能の追加
- 9 タクシーや公共施設などの予約や決済ができる機能の追加
- 10 その他（）
- 11 現状どおりで良い（特にない）

**【市政広告】** ※この広告は、市民意識調査とは関係ありません。

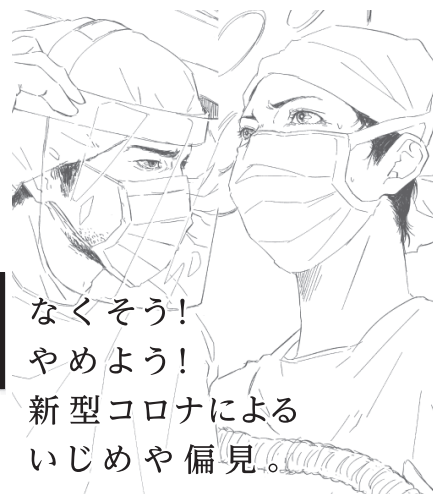
## 新型コロナウイルスと闘う医療従事者に感謝とエールを送ろう！

札幌市では、医療従事者としての誇りを胸に市民の生命を守るため、日夜奮闘する医療従事者の皆さまに対し、心からの感謝の気持ちを伝えるとともに、少しでも心の支えとなっただけできるよう応援メッセージを募集しています。

### 札幌市医療従事者応援プロジェクト

「新型コロナウイルスと闘う医療従事者に応援メッセージを！」

札幌市 応援メッセージ **検索** 



## テーマ2 さぼーとほっと基金について

札幌市のさぼーとほっと基金は、皆さまからの寄付を募り、町内会・ボランティア団体・NPO などを行うまちづくり活動に助成することで、札幌のまちづくり活動を支えています。

そこで、市民の皆さまの基金に関する意識や関心のある活動分野をお聞きし、今後の施策の参考とさせていただきます。

**問4** あなたは、さぼーとほっと基金を知っていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- |  |   |                             |
|--|---|-----------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"><li>1 よく知っている</li><li>2 どのような内容の基金か、ある程度知っている</li><li>3 名称は知っているが、どのような内容の基金か知らない</li><li>4 知らない ⇒ <b>問5</b> へ</li></ul> | } | ⇒ <b>問4-1</b> <b>問4-2</b> へ |
|--|---|-----------------------------|

《**問4**で「1 よく知っている」、「2 どのような内容の基金か、ある程度知っている」、「3 名称は知っているが、どのような内容の基金か知らない」と答えた方にお聞きします。》

**問4-1** あなたが、さぼーとほっと基金を知ったきっかけは何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 札幌市が発行している冊子やパンフレット
- 2 札幌市公式ホームページ
- 3 さぼーとほっと基金に寄付している企業の活動を通じて
- 4 市民まちづくり活動を行っている団体から紹介された
- 5 イベントや展示など
- 6 テレビ・ラジオ・新聞
- 7 家族や知人からの口コミ
- 8 他の窓口などで紹介された
- 9 その他 ( )

**問4-2** あなたは、さぼーとほっと基金に寄付をしたことがありますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- 1 はい
- 2 いいえ







**問 1 0** 応急手当に関する講習について、あなたが受講しやすいと思う開催方法は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 市民防災センターで開催する講習
- 2 町内会等への講師派遣型の講習
- 3 ショッピングセンター等のイベントでの講習
- 4 WEB会議システムにより、オンラインで講師が指導する講習
- 5 スマートフォン等で応急手当のアプリケーションをダウンロードして実施する講習
- 6 動画共有サービス（Y o u T u b e 等）で応急手当動画を視聴する講習
- 7 その他（    ）
- 8 特になし

札幌市では、自宅など身近な環境で応急手当を学ぶための手法として、WEB会議システムなどのオンラインサービスを導入することを検討しております。

**問 1 1** あなたは普段、WEB会議システムを使用していますか。または使用したいと考えていますか。あてはまるものに**1つだけ**○をつけてください。

- |                     |   |   |                    |
|---------------------|---|---|--------------------|
| 1 使用している            | } | ⇒ | <b>問 1 1 - 1</b> へ |
| 2 使用していないが、今後使用したい  |   |   |                    |
| 3 使用していないし、今後も使用しない |   | ⇒ | <b>問 1 2</b> へ     |

《**問 1 1**で「1 使用している」または「2 使用していないが、今後使用したい」と答えた方にお聞きします。》

**問 1 1 - 1** あなたは、どのようなWEB会議システムを使用していますか。または使用したいと考えていますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- |   |                                 |
|---|---------------------------------|
| 1 Zoom（ズーム）   | 2 s k y p e（スカイプ）               |
| 3 Google Meet（グーグル ミート）                                   | 4 Microsoft Teams（マイクロソフト チームス） |
| 5 Remote Meeting（リモート ミーティング）                             | 6 C a l l i n g（コーリング）          |
| 7 その他（    ） | 8 わからない                         |

《皆さまにお聞きします。》

**問 1 2** あなたは、心臓や呼吸の止まった人のそばに居合わせて119番通報をしたとき、どのような手助け(支援)がほしいですか。あてはまるものに**1つだけ**○をつけてください。

- 1 消防指令員が応急手当の方法を電話口で説明する
- 2 通報者がスマートフォンで現場の状況を映像送信し、消防指令員が映像をもとに説明する
- 3 通報したスマートフォンに応急手当の動画を送付する
- 4 その他（    ）
- 5 特に支援を必要としない



## テーマ4 消防団について

札幌市では、自然災害などへの対応策として、地域防災体制の強化に力を入れています。この地域防災を担う組織の一つに消防団がありますが、近年、消防団員のなり手不足が問題となっています。

そこで、皆さまの消防団への関心度などについてお聞きし、今後の消防団活動促進の参考にさせていただきます。

○「地域防災」とは、地域や近隣の方々が互いに協力し合って取り組む防災活動のことをいいます。  
○「消防団」とは、「自分たちのまちは自分たちで守る」という精神に基づき、地域の安全と安心を守るために集まった組織です。

**問13** あなたは、地域防災について関心がありますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- |                 |   |                  |
|-----------------|---|------------------|
| 1 関心がある         | } | ⇒ <b>問14</b> へ   |
| 2 どちらかといえば関心がある |   |                  |
| 3 どちらかといえば関心がない | } | ⇒ <b>問13-1</b> へ |
| 4 関心がない         |   |                  |

《**問13**で「3 どちらかといえば関心がない」または「4 関心がない」と答えた方にお聞きします。》

**問13-1** あなたが、関心がない理由はなんですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 地域防災についてイメージがわからないから
- 2 地域防災について考える時間がないから
- 3 行政が行うべき業務だから
- 4 災害は起こらないと思っているから
- 5 災害が起きてから考えようと思っているから
- 6 地域と関わりを持ちたくないから
- 7 その他 ( )

《**皆さまにお聞きします。**》

**問14** あなたは、ボランティアで地域貢献をしたり、災害時に地域住民を助ける支援をしたいと思いませんか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- |                      |   |                  |
|----------------------|---|------------------|
| 1 支援したいと思う           | } | ⇒ <b>問15</b> へ   |
| 2 どちらかといえば支援したいと思う   |   |                  |
| 3 どちらかといえば支援したいと思わない | } | ⇒ <b>問14-1</b> へ |
| 4 支援したいと思わない         |   |                  |

《問14で「3 どちらかといえば支援したいと思わない」または「4 支援したいと思わない」と答えた方にお聞きします。》

問14-1 あなたが、支援をしたいと思わない理由は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- |                   |                       |
|-------------------|-----------------------|
| 1 支援の方法がわからないから   | 2 支援するのが面倒だから         |
| 3 自分自身のことで精一杯だから  | 4 自分自身の体力等により難しいと思うから |
| 5 支援できるような時間が無いから | 6 行政が支援すべきだと思うから      |
| 7 関わることで感染症が怖いから  | 8 地域と関わりを持ちたくないから     |
| 9 その他 ( )         |                       |

《皆さまにお聞きします。》

問15 あなたは、地域防災の担い手として組織されている消防団の存在を知っていましたか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- |                     |             |
|---------------------|-------------|
| 1 どのような組織がよく知っている   | } ⇒ 問15-1 へ |
| 2 どのような組織がある程度知っている |             |
| 3 名称のみ知っている         | } ⇒ 問16 へ   |
| 4 知らない              |             |

《問15で「1 どのような組織がよく知っている」または「2 どのような組織がある程度知っている」と答えた方にお聞きします。》

問15-1 消防団の活動について、あなたが知っているものは何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- |                 |                 |           |
|-----------------|-----------------|-----------|
| 1 消火活動          | 2 救助活動          | 3 救護活動    |
| 4 避難誘導          | 5 防災訓練          | 6 防火パトロール |
| 7 応急手当や救護に関する訓練 | 8 地域住民への防災訓練の指導 |           |
| 9 地域住民への応急手当の指導 | 10 火災予防などの街頭啓発  |           |
| 11 その他 ( )      | 12 特にない         |           |

《皆さまにお聞きします。》

問16 札幌市では、様々な方法で消防団をPRしています。あなたが、見聞きしたことがあるものに、いくつでも○をつけてください。

- |                        |             |               |
|------------------------|-------------|---------------|
| 1 市電車内広告               | 2 市電停留所広告   | 3 地下鉄車内広告     |
| 4 地下鉄駅掲示板（ポスター）        | 5 チラシ       | 6 フリーペーパー     |
| 7 広報さっぽろ               | 8 インターネット広告 | 9 札幌市公式ホームページ |
| 10 街頭ビジョン（チカホ・ススキノ交差点） | 11 その他 ( )  |               |
| 12 特にない                |             |               |

**問 1 7** あなたは、消防団員の立場や待遇について知っていますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- |                    |                          |
|--------------------|--------------------------|
| 1 非常勤の地方公務員である     | 2 学生（専門学生、短大生、大学生）が入団できる |
| 3 会社員（被雇用者）が半数以上いる | 4 入団の年齢制限に上限が無い          |
| 5 怪我等を補償する制度がある    | 6 活動に必要な制服等が支給される        |
| 7 報酬が支払われる         | 8 その他（ ）                 |
| 9 知らない             |                          |

**問 1 8** あなたが仮に消防団に入団した場合、関わってみたいことはありますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- |                 |                 |           |
|-----------------|-----------------|-----------|
| 1 消火活動          | 2 救助活動          | 3 救護活動    |
| 4 避難誘導          | 5 防災訓練          | 6 防火パトロール |
| 7 応急手当や救護に関する訓練 | 8 地域住民への防災訓練の指導 |           |
| 9 地域住民への応急手当の指導 | 10 火災予防などの街頭啓発  |           |
| 11 その他（ ）       | 12 特にない         |           |

**問 1 9** あなたが仮に消防団に入団した場合、どのようなことに不安を感じると思いますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- |                    |                  |             |
|--------------------|------------------|-------------|
| 1 活動に参加する時間が取れなさそう | 2 体力が必要そう        | 3 活動頻度が多そう  |
| 4 入団手続きが面倒そう       | 5 人間関係が難しそう      | 6 災害活動が危険そう |
| 7 職場の理解が得られなさそう    | 8 家族の理解が得られなさそう  |             |
| 9 活動のイメージがわからない    | 10 報酬が低そう        |             |
| 11 その他（ ）          | 12 特に不安を感じることはない |             |

**問 2 0** あなたはどのようなきっかけがあれば、消防団を身近に感じると思いますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- |  |
|--|
| 1 消防団の活動や訓練を間近に見たとき                          |
| 2 消防団の活動や訓練を実際に体験したとき                        |
| 3 消防団として地域行事に積極的に参加する姿を見たとき                  |
| 4 消防団の活動や消防団員の経験を直接聞いたとき                     |
| 5 仕事や学生生活、家事育児を行いながら、消防団の活動を両立している事例を見聞きしたとき |
| 6 報酬などの待遇面について知ることができたとき                     |
| 7 ホームページや動画などで消防団を見たとき                       |
| 8 その他（ ）                                     |
| 9 特にない                                       |

## テーマ5 札幌市における自殺対策について

札幌市では、「札幌市自殺総合対策行動計画 2019」に基づき、「ひとりでも多くの命を救う」ことを目標に自殺総合対策事業を行っています。

そこで、市民の皆さまの自殺に関する意識をお聞きし、今後の自殺対策の参考とさせていただきます。

自殺は全国的な社会問題であり、札幌市においても年間 300 人を超える方が自ら命を絶っています。そのため、札幌市では以下のような相談窓口を開設しています。

○札幌こころのセンター 心の健康づくり電話相談 ※12月29日～1月3日はお休みです。

011-622-0556（平日 9 時～17 時）

0570-064-556（平日 17 時～21 時、土日祝休日 10 時～16 時）

**問 2 1** 札幌市における次の自殺対策の取り組みのうち、あなたが知っていたものにいくつでも○をつけてください。

- |                                 |                        |
|---------------------------------|------------------------|
| 1 札幌こころのセンター 心の健康づくり電話相談        | } ⇒ <b>問 2 1 - 1</b> へ |
| 2 札幌市依存症相談窓口                    |                        |
| 3 Webサイト「札幌こころのナビ」              |                        |
| 4 ゲートキーパー研修会                    |                        |
| 5 マンガで知ろう「ゲートキーパー」の役割           |                        |
| 6 北海道いのちの電話                     |                        |
| 7 その他（ ）                        |                        |
| 8 知っている取り組みはない ⇒ <b>問 2 2</b> へ |                        |

《**問 2 1**で「1」～「7」のうち、一つでも自殺対策の取り組みを知っていたと答えた方にお聞きします。》

**問 2 1 - 1** あなたは、札幌市の自殺対策の取り組みをどのように知りましたか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- |               |                  |
|---------------|------------------|
| 1 ポスターやチラシ    | 2 新聞・雑誌          |
| 3 テレビ・ラジオ     | 4 広報さっぽろ         |
| 5 札幌市公式ホームページ | 6 札幌市公式以外のホームページ |
| 7 札幌市公式SNS（※） | 8 札幌市公式以外のSNS（※） |
| 9 家族や知人       | 10 公共施設やその窓口など   |
| 11 医師や医療機関    | 12 その他（ ）        |
| 13 覚えていない     |                  |

※ Facebook、Twitter、Instagramなどのソーシャル・ネットワーキング・サービスのこと

札幌市では「市民一人ひとりがゲートキーパーになること」を目指して自殺対策に取り組んでいます。「ゲートキーパー」とは、悩んでいる人にきづき、声をかけ、話をきいて、必要な支援につなげ、みまもる人のことです。特別な資格は必要なく、さまざまな立場の方が、それぞれの立場においてゲートキーパーになることができます。



《皆さまにお聞きします。》

問 2 2 あなたは、前記の「ゲートキーパー」の意味は知っていましたか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- 1 言葉の意味をよく知っていた
- 2 言葉の意味を多少は知っていた
- 3 言葉の意味は知らなかったが、「ゲートキーパー」という名称は知っていた
- 4 「ゲートキーパー」という名称も知らなかった

問 2 3 あなたは、周りにいる悩んでいる人にきづいたとき、どのように対応するのが最も望ましいと思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- |                   |                       |
|-------------------|-----------------------|
| 1 話しかけず、そっとしておく   | 2 気分転換のために無理にでも外へ連れ出す |
| 3 元気を出すように励ます     | 4 理由を問いただす            |
| 5 心配していることを伝えて見守る | 6 声をかけてじっくりと話を聞く      |
| 7 その他 ( )         | 8 わからない               |

自ら命を絶たれた方の多くは、さまざまな悩みにより心理的に追い込まれ、直前には精神疾患が考えられる状態にあったことが明らかになっています。その中でも、アルコールなどの依存症は、自殺のリスクを高めることが指摘されています。

問 2 4 アルコールやギャンブル、薬物などの依存症に関するあなたの考えを教えてください。次のア～カのそれぞれの項目について、1つずつ数字に○をつけてください。

依存症に関する考え方	そう思う	どちらかという そう思う	どちらともいえない	どちらかという そう思わない	そう思わない
ア 依存症は病気であり、本人の性格や意志の問題ではない	1	2	3	4	5
イ お酒やギャンブルはストレスを発散することにはつながらない	1	2	3	4	5
ウ 借金などのトラブルを家族が肩代わりをして解決するべきではない	1	2	3	4	5
エ 本人の意志だけでやめることは難しく、専門機関に相談することが大切	1	2	3	4	5
オ 本人が依存の問題を認めることから回復が始まる	1	2	3	4	5
カ 依存症の回復には長い時間がかかる	1	2	3	4	5

悩んだときのころの状態では、追いつめられたり、自分の周りが見えなくなってしまうますが、このような感情は、悩みを抱えてストレスがかかっている状態のときには、だれでも感じてしまう可能性のある、自然な反応です。

**問25** あなたは日頃、次の問題に関して悩みや苦労、ストレス、不満を感じますか。次のア～キのそれぞれの項目について、1つずつ数字に○をつけてください。

悩みや苦労、ストレス、不満の種類	感じない	かつてあったが今は感じない	現在感じている
ア 家庭の問題 …… 家族の不和、子育て、介護・看病 など	1	2	3
イ 健康の問題 …… 自分の病気、体の悩み、心の悩み など	1	2	3
ウ 経済的な問題 …… 倒産、借金、失業、生活困窮 など	1	2	3
エ 勤務関係の問題 …… 転勤、仕事不振、職場の人間関係 など	1	2	3
オ 恋愛関係の問題 …… 失恋、結婚の悩み など	1	2	3
カ 学校の問題 …… いじめ、学業不振、進路、学校での人間関係 など	1	2	3
キ その他 ( )		2	3

**問26** あなたは日頃、悩みや苦労、ストレス、不満を感じたとき、どのように対処していますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- |                    |                          |
|--------------------|--------------------------|
| 1 体を動かす・運動する       | 2 睡眠をとる                  |
| 3 食事をする            | 4 お酒を飲む                  |
| 5 家族に話を聞いてもらう・相談する | 6 友人や同僚に話を聞いてもらう・相談する    |
| 7 趣味やレジャーを楽しむ      | 8 我慢する、何もしない             |
| 9 その他 ( )          | 10 日頃、悩みや苦労、ストレス、不満を感じない |

**問27** あなたは今まで、死のうとした、または死のうと思ったことはありますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- |                           |  |
|---------------------------|--|
| 1 死のうとしたことがある             | } ⇒ <b>問27-1</b> <b>問27-2</b> <b>問27-3</b> へ |
| 2 死のうと思ったことがある            |  |
| 3 どちらも無い ⇒ <b>16ページ</b> へ |  |



《問27で「1 死のうとしたことがある」または「2 死のうと思ったことがある」と答えた方にお聞きします。》

問27-1 あなたが、死のうとした、または死のうと思った原因は何ですか。あてはまるものにもいくつか○をつけてください。

- 1 家庭の問題…………… 家族の不和、子育て、介護・看病 など
- 2 健康の問題…………… 自分の病気、体の悩み、心の悩み など
- 3 経済的な問題…………… 倒産、借金、失業、生活困窮 など
- 4 勤務関係の問題…………… 転勤、仕事不振、職場の人間関係 など
- 5 恋愛関係の問題…………… 失恋、結婚の悩み など
- 6 学校の問題…………… いじめ、学業不振、進路、学校での人間関係 など
- 7 その他 ( )

問27-2 あなたが、死のうとした、または死のうと思った際に、思いとどまったのはなぜですか。あてはまるものにもいくつか○をつけてください。

- 1 家族に相談したから
- 2 友人に相談したから
- 3 家族や恋人の事を考えたから
- 4 仕事の事を考えたから
- 5 医療機関を受診したから
- 6 死ぬのが怖かったから
- 7 書籍を読んだから
- 8 体験談や心に響くことばに触れたから
- 9 「いのちの電話」など、相談窓口を利用したから
- 10 自殺防止のポスターやCM、ステッカーを見たから
- 11 自殺を考える原因となった問題（借金や健康問題など）が解決したから
- 12 テレビ・ラジオやインターネットの情報を見たから
- 13 その他 ( )
- 14 特に理由はない

問27-3 今振り返ると、その際にどのようなことがあれば、よかったと思いますか。すでにあつたものや利用したものも含め、あてはまるものにもいくつか○をつけてください。

- 1 心の支えとなるような日頃の人間関係
- 2 死にたいという気持ちに気づいて声をかけてくれる人
- 3 相談にのってくれる人
- 4 問題に合った専門機関・相談窓口の情報
- 5 具体的援助（例：金銭の貸与、子どもの預かり、食事・住居の提供など）
- 6 体験談や心に響くことば（インターネットサイトなど）
- 7 休みをとれる環境
- 8 精神科医療機関（クリニックや病院）
- 9 その他 ( )
- 10 特にない

悩んでいる人にきづいたとき、「死にたい」と打ち明けられたときの望ましい対応について

○ こころの健康（札幌こころのセンター）「知って欲しい、自殺について」

(URL) <https://www.city.sapporo.jp/eisei/gyomu/seisin/knows/index.html>

○ 「札幌こころのナビ」

(URL) <http://www2.city.sapporo.jp/hottokenai-kokoro/hottokenai-kokoro.html>





最後にあなたご自身のことについておたずねします。あてはまるものに○をつけてください。

**F 1** あなたの性別は

- 1 男性                      2 女性                      3 その他

**F 2** あなたの年齢は(令和3年6月1日現在)

- 1 18～19 歳              2 20～29 歳              3 30～39 歳              4 40～49 歳  
5 50～59 歳              6 60～69 歳              7 70～74 歳              8 75 歳以上

**F 3** あなたは現在何区にお住まいですか

- 1 中央区              2 北区              3 東区              4 白石区              5 厚別区  
6 豊平区              7 清田区              8 南区              9 西区              10 手稲区

**F 4** あなたのご職業は(もっとも近いもの1つに○をつけてください。)

- 1 会社員              2 公務員              3 自営業              4 パート・アルバイト  
5 主婦・主夫              6 学生              7 無職              8 その他

**F 5** あなたの同居しているご家族は(あてはまるものにいくつでも○をつけてください。)

- 1 配偶者    2 乳幼児 (0～2歳程度)  
3 就学前児童 (3～5歳程度)                      4 小学生 (6～12歳程度)  
5 中学生 (13～15歳程度)                      6 高校生 (16～18歳程度)  
7 大学(院)・専門学校生                      8 65歳以上の高齢者  
9 上記「1」～「8」以外の方                      10 いない

調査は以上で終了です。長時間にわたり、ご協力ありがとうございました。

記入されました市民意識調査票は、折りたたんで同封の返信用封筒に入れ、無記名のまま切手を貼らずに令和3年7月9日(金)までに、郵便ポストへ投函してください。